



**フロントパネルタイプの新しい発想。
名機 E1、A1 の後継機、スーパーフラットな新型スクリーンが
オーエススクリーンから新登場。**

株式会社オーエスプラスe（本社：東京、代表：奥村正之）は、ホームシアターの環境の変化を捉え、新型スクリーンの開発を続けてまいりましたが、ここにフロントパネルタイプの新発想のスクリーンを、11月中旬より全国新発売いたします。新型スクリーンは、A1、E1の発売から6年を経て登場する待望の後継機です。オーエスプラスeでは今後のホームシアター用スクリーンとしてパネルタイプの新型スクリーン「Pセクション」に順次すべて切り替える予定です。

「フォーエバー」は、アルミ巻取りパイプの径を拡大することにより、スクリーンの命である平面性がさらに高まりました。それに伴い必然的に大型化する筐体を、フロントパネルという発想により、厚みを感じさせないスーパーフラットなフォルムを採用し、圧迫感なく部屋に自然に収まるデザインを完成させました。

またサイドブラケットとスライディングブラケットを標準装備するなど、環境に合わせた取り付け方法に的確にマッチできるように、様々な工夫がされています。株式会社オーエスプラスeでは、ホームシアターのスクリーンラインナップの主力商品として、ユーザーの皆様のご愛顧を期待しております。

《製品名》 **プロジェクタースクリーン「Pセクション」**

《発売日》 11月中旬

《本体価格（代表例）》

■100型／16:9(HD)／生地WF203

（電動）SEP-100HM-MRW2-WF203 定価 ¥ 205,000

（手動）SMP-100HM-W2-WF203 定価 ¥ 108,000

■120型／16:9(HD)／生地WF203

（電動）SEP-120HM-MRW2-WF203 定価 ¥ 238,000

（手動）SMP-120HM-W2-WF203 定価 ¥ 126,000

■120型／2.35:1(シネスコ)／生地WF203

（電動）SEP-120LM-MRW2-WF203 定価 ¥ 238,000

※シネスコタイプは手動の商品設定はございません。



《用 途》

ホームシアター用巻取り型スクリーン（電動・手動）

《特 長》

- 1) フロントパネルタイプのスタイリッシュでスマートなデザイン
- 2) 下パイプは本体にぴったり収納、フラットな収納感を実現
- 3) 電動・手動ともに 80 型から 150 型までカバーするワイドバリエーション
- 4) スクリーン引出停止位置の設定（リミット）は、リモコンと壁スイッチ双方で設定可能。（電動のみ、業界初）
- 5) 手動スクリーンには、オーエス独自開発による新スプリング巻上機構とロータリーダンパーを採用。従来製品よりも高い静音性を実現（29%）
- 6) 対応生地はフルハイビジョン対応ピュアマット II plus※、リビングシアターや 3D プロジェクターなど光量不足を解消する回帰型ウルトラビーズ・プレミアムグレーを用意
- 7) 従来機種よりも太径の巻取りローラーを採用。さらに平面性が向上
- 8) 電動タイプ、手動タイプの 2 種の巻き上げ機構を設定
- 9) フロントパネルはホワイトとブラックの 2 色から選択可能
- 10) 取り付け用に、サイドブラケットとスライディングブラケットを標準装備
- 11) 電動タイプは操作機構をモジュラー仕様と端子台仕様の 2 種から選択可能

※ピュアマットは(株)オーエスの登録商標です。

《主な製品バリエーション》

アスペクトHD(16:9)サイズ 電動：8機種 手動：8機種

シネスコ(2.35:1) 電動：6機種

80型～150型まで10型きざみで規格品を設定、白と黒のパネル選択可能

特注対応も可能

製品名	未定（スーパーフラットな新型スクリーン）
電動型式（E） 手動型式（M）	Pセクション：フロントパネルタイプ
対応生地	拡散型ホワイト：ピュアマット II plus 回帰型ビーズ、：ウルトラビーズ・プレミアムグレー
規格サイズ	80,90,100,110,120,130,140,150（HD） 100,110,120,130,140,150（シネスコ）
アスペクト比	HD(16:9)、シネスコ(2.35:1)
取り付け方法	サイドブラケット、スライディングブラケット
パネル色	ホワイト、ブラック

《製品お問合せ先》

株式会社オーエスプラス e

東京都足立区綾瀬 3-25-18 コンタクトセンター

電話：フリーダイヤル 0120-380-495 FAX：フリーダイヤル 0120-380-496

※接続できない場合には、次の番号をご利用ください。TEL.03-3629-5211 FAX.03-3629-5214

URL http://jp.os-worldwide.com/os_plus_e/

E-mail : e.info@os-worldwide.com

《広報お問合せ先・ニュース発信者》

株式会社オーエス マーケティングチーム

藤枝 昭

東京都足立区綾瀬 3-25-18 TEL.03-3629-5356 FAX.03-3629-5187

www.os-worldwide.com E-mail : a.fujieda@os-worldwide.com

株式会社オーエスプラス e 会社概要

名称：株式会社オーエスプラス e http://jp.os-worldwide.com/os_plus_e/

本社：東京都足立区綾瀬 3-25-18

創業：2000年10月

資本金：1000万円

代表者：代表取締役 奥村正之

事業内容：

2000年10月12日創業以来、日本市場に「家庭で映画を」と言う、ホームシアター文化を提案・構築。2009年6月1日、社名変更を機にホームシアターに留まらず、更に映像文化に関する幅広い取り組みを推進し、業績拡大を目指す。オーエスグループの中でも、最もエンドユーザーに近い企業として、グループ全体のスローガンである「キモチをカタチに」の実現を目指す。

《関連企業》

株式会社オーエス

株式会社オーエスエム

株式会社オーエスプラス e

株式会社オーエス沖縄黒板

OSI CO., LTD. : Hong Kong

日本総販売代理店

OPTOMA 社(台湾)／世界初のポケットプロジェクターを発表した DLP プロジェクターメーカー

SCREEN RESEARCH 社 (フランス) ／ THX、ISF 公認のサウンドスクリーンメーカー

Vogel's 社 (オランダ) ／フラットディスプレイなどのスタイリッシュハンガーメーカー

AV Stumpfl (オーストラリア) ／画像処理技術で世界的に定評あるメーカー

EASTONE 社(日本)／国産唯一の THX 認定スクリーン、eco スクリーンを開発する国内メーカー